



3年ぶりに盛大なブッダジャヤンティ



ブッダジャヤンティ (Buddha Jayanti) は、お釈迦様の誕生、成道、涅槃を一度にお祝いする行事で、毎年インド暦のウェーサカ (Vaisakha) 月の満月の日に行われます。また、この日はブッダプルニマ (Buddha Purnima) と呼ばれ、国民の祝日に指定されています。

南方仏暦に因んで2566回目となった今年のブッダジャヤンティは、2022年5月16日に大菩提寺で盛大

にお祝いされました。

2020年、2021年はコロナ禍のため、大菩提寺が閉鎖され、大塔管理委員会所属の比丘衆のみで開催されましたが、今年は3年ぶりにブッダガヤにある各国寺院や、インド諸州各地からの比丘・僧侶ら約7000人がこの催事に参集しました。

この時期のブッダガヤは一年で最も暑く、当日は44℃の猛暑の中での法要でした。

朝、8時を期して大仏 (Great Buddha) 前をスタート、大菩提寺まで約2kmをお練り行道して大菩提寺入り。お釈迦様ご成道の聖菩提樹下での比丘による法話や、チベット、タイ、ベトナムなど各国のお経があげられ、この日の為に渡印された番地師が、日本代表として般若心経をお唱えしました。また、ビハール州知事も参列し、献香・献灯をされました。



夜間には鮮やかに大塔がライトアップ



聖菩提樹前に飾られた誕生仏やお釈迦様像

行事報告、動画もご覧いただけます

大菩提寺



ブッダジャマンティ

菩提樹学園



花まつり

日本寺



納経法要

理事長より挨拶

(公財)国際仏教興隆協会
理事長 中村 康雅



平素より国際仏教興隆協会の活動にお力添えを賜り、誠に有難うございます。

新型コロナウイルスのパンデミック化により、国内に於いても、日本寺のあるインド ブッタガヤに於いても、行動制限が強いられています。

予定されていた行事は、悉く延期や実施方法の変更を余儀なくされ、思うような活動が出来ないうちに、事務作業ばかりが煩瑣になり、瞬く間に理事長職二期目の2ヶ年が過ぎていきました。

そんな中にあっても、多くの皆様に御協力を賜り、「仏教学東洋学研究所」の第1期事業である図書館棟が無事に竣工となりました。

しかしながら、そのご報告を兼ねた落慶法要は勤められぬままとなっています。また、新しい形式を導入した「成道会結集」や現地での周年記念事業も再三延期となり、計画半ばとなっています。

このような半端な状況下にあって、去る6月16日

にオンライン上で理事会を開催させて頂き、理事長職三期目として再任することになりました。

真に微力、不肖の身であります。皆様のお力をお借りしなければ何も出来ぬ我が身であります。事務局と力を合わせて、日本寺竺主 北河原公敬 東大寺長老をお支えして参ります。

ブッタガヤの状況も大分落ち着きを取り戻しつつあると報告を頂いていますが、ロシア軍によるウクライナ侵攻が長引き、世界情勢は安定を欠いた状態が続いています。

今一度、多くの先達が積み重ねられた労苦の上に建つ日本寺に思いを馳せ、国際仏教興隆協会設立当初の思いに立ち帰って、「釈尊成道の聖地ブッタガヤに世界各国の寺院を建立し、共々に世界平和を願ってゆきたい」と切望された故ネルー首相の思いを噛み締め、「仏恩感謝」「和合共生」の志を強く持って、「菩提樹学園」や「光明施療院」の活動にも力を注いで参らねばならないと考えております。

情勢を注視しつつ、一歩ずつ計画を前に進めて参りたいと思っておりますので、より一層のご教示ご教導を切にお願い申し上げます、再任のご挨拶とさせていただきます。

日本寺

写経会納経法要厳修

当協会では祐天寺様にご協力のもと、写経会を毎月開催しております。またそのお写経をいつでも修していただけるようにご自宅写経も勧奨しております。2022年5月15日、お釈迦様お悟りの地、大菩提寺に奉載後、日本寺本堂で納経法要を厳修しました。皆さまからの写経による日本寺事業へのご支援に心より御礼申し上げます。

自宅写経時にご覧いただける「法要」「法話」の動画をHPで掲載しております。



菩提樹学園

卒園式

新型コロナの影響を受け、2021年度は授業が行われた期間は6か月間となりました。

しかし、園児達は精一杯カリキュラムをこなし、学年末の習熟度テストを終え、年長組20名全員が無事に2022年3月24日卒園し、地域の小学校へ進学を果たしました。



入園式

2022年度は従来通り4月1日に入園式を行うことができ、入園準備クラス(トタ組)に通っていた子どもたちなど36名が入園しました。

入園式では各先生の紹介や、主任のソバー先生から休園日などの園の決まり事などが説明され、菩提樹学園での2年間の学びがスタートしました。

花まつり

日本ではお釈迦様の生誕を祝う「花まつり」を4月8日に行いますが、菩提樹学園では巻頭の「ブッダジャヤンティ」に合わせて催します。

今年はブッダジャヤンティの前日の15日に行われ、全園児が日本寺本堂に集合して整列。ひとりずつお誕生仏へ甘露の滴を捧げ、ノノサマ(仏さま)の歌を合唱しお祝いしました。



その後、本堂の壁に飾られた園児たちが描いたお誕生仏や、切り絵の菩提樹を皆で鑑賞して記念撮影をしました。

一昨年と今年のこの時期はコロナ禍により菩提樹学園が閉鎖していたため、今年は年長組、年少組すべての園児にとって初めての花まつりとなりました。園児全員がお誕生仏へのメッタオスナン(甘露掛け)」と礼拝を終えるまで、他の園児も少し緊張の様子で騒ぐことなく静かに座って待っていました。



虫下し

インドでは、保健衛生省の重要任務として毎年2月10日を「全国虫下しの日＝National Deworming Day」に設定、2015年からはWHOの支援を得て1歳から19歳を対象に「虫下し」の無償投与を実施しています。しかし、全国的プログラムである虫下しが実施されるのは年に一度だけです。

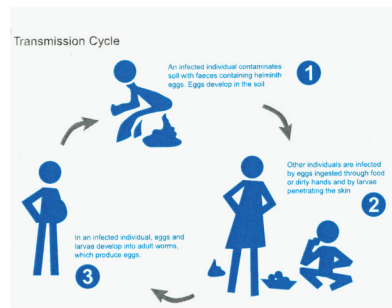
菩提樹学園では、園児への啓蒙だけでなく、現実対処の重要性も認識し、光明施療院の公衆衛生向上活動の一環として、毎月の虫下し投与ならびに、感染予防策として手洗いの指導や爪切りなども実施しています。

いまや日本では耳にすることの少なくなったヒト対象の「虫下し」ですが、インドではまだまだ重要な国家政策の一環として生きています。

「虫」のほとんどは糞便を経由して体に入ります。

しかし、日本寺の位置するビハール州の家庭内トイレ普及率は極めて低く、屋内トイレを備えている家庭はむしろ稀少という

現実。統計など詳細への言及は省きますが、基本的に野外排泄が日常生活の一部である現実がもたらす悪循環への対策は、光明施療院の大切な事業の一つです。



(画像は保健家族福祉省HPより)

事務総長より

日本寺の原点から「平和を願う」

事務総長・佐藤雅彦

世界中が新型コロナウイルス感染症におびえた時期から、明らかに快方に向かっていることを感じられるこの頃です。印度山日本寺の周辺も朗報が伝わりはじまっています。その中で現地の子供たちの手洗いやうがいという、当たり前の衛生週間を植え付けるころから支えていただきましたのは、ご支援をいただく皆さんの善意の賜物です。ここに改めて、御礼申し上げます。そして今後ともよろしく願いいたします。

世情は、ロシアによるウクライナ侵攻の様子が、今日も伝えられています。目を覆うばかりの惨い被害を受けた人々に、思わず手を合わせずにはおられません。こうした侵略による暴力行為に出会うたびに、私たちは、日本寺のある「ブッダガヤの平和都市建設の経緯」を思い出します。インド独立後の1956年、ネルー首相の提唱によりお釈迦様の涅槃から2500年行事を開催し、ビハール州に奨励し「釈尊成道の聖地・ブッダガヤに争いのない平和な国際社会を建設しよう」とはたらきかけを実現し、今日の

ブッダガヤの寺院都市が築かれた事実は、武力で侵略を行うロシアとは、まったく対極にあるものです。50年の歳月の過ぎた今でも、ブッダガヤでは近隣諸国の仏教寺院が「隣組」のように、互いに行き来して平和をふくめた種々の祈願を行っています。日本寺を維持するということは、単にその本堂や施設を維持するということではなく、仏教国の互いが平和を支え合う活動につながっているということをお忘れではありません。

翻って、私たちの国・日本の現状はいかがでしょうか。間近に迫った「多死社会」を眼前にして、こ



ブッダガヤの比丘衆による戦争終結の祈り、2022年3月

のコロナ感染症の影響で、葬儀や法事・仏事など、さまざまな祈りの機会が減少化、簡略化しています。伝統的な宗派の僧侶たち、日本の仏教者たちは、各宗派の啓蒙に必死で、大もとである仏陀の遺徳を讃えるところまで視線を注げずにいるのが実情です。

本年の12月に予定されていましたが、コロナの影響を鑑みて順延としました。しかしながら明年の12月は、コロナを乗り越え、是非とも成道会を現地・日本寺で行いたいと、計画を進めています。どうぞ今からご予定いただき、ご一緒にお釈迦様の成道の聖地・ブッダガヤで、お参りいたしましょう。

各々の「人生の総決算」としてお参りしたい方、

仏教者として生きようと心に決し「誓願を立てるため」お参りする方、それぞれの目的は違っていても、大恩教主・釈迦牟尼世尊の成道されたその地に立って、お参り申し上げることは、必ずや皆さんの人生の旅の大きな分岐点になるはずで、お目にかかれることを楽しみにしています。お釈迦さまの加護のもと、健やかにとお祈りしています。合掌



役員会開催報告

第31回理事会：2022年2月24日 於：浄土宗宗務庁会議室/Zoomミーティングルーム

(決議事項)2022年度事業計画案承認/2022年度収支予算案・資金調達及び設備投資の見込みについて承認/任期満了に伴う名誉会長 河村建氏、名誉副会長 安田暎胤氏再任/参与澤田晃成氏の辞任による和田めぐみ氏を参与へ選任/人事の件

第32回理事会：2022年5月31日 於：当協会事務局会議室/Zoomミーティングルーム

(決議事項)令和3年度事業報告ならびに貸借対照表、正味財産増減計算書及びこれらの附属明細書、財産目録に承認/定時評議員会招集

評議員選定委員会：2022年6月16日 於：当協会事務局会議室/Zoomミーティングルーム

(決議事項)評議員木全和博氏の辞任による評議員尾井貴童氏の選任

第16回評議員会：2022年6月16日 於：当協会事務局会議室/Zoomミーティングルーム

(決議事項)2021年度貸借対照表、正味財産増減計算書およびこれらの附属明細 財産目録について承認/任期満了に伴う理事監事改選

第33回理事会：2022年6月16日 於：当協会事務局会議室/Zoomミーティングルーム

(決議事項)理事長の選任/職員大工原の処遇について

評議員会で選任後、ご就任いただきました理事・監事〔任期:2022年6月16日～2024年6月〕(敬称略)

理事

氏名	所属・役職	備考	氏名	所属・役職	備考
安孫子 虔悦	当協会財務局長、浄土宗正覺院 住職	再任	千坂 成也	臨済宗瑞巖寺 執事長	再任
加藤 朝胤	法相宗薬師寺 管主	再任	中村 康雅	当協会理事長、浄土宗大樹寺 貫主	再任
佐藤 雅彦	当協会事務総長、浄土宗浄心寺 住職	再任	西郊 良貴	全日本仏教青年会 理事長	新任
高輪 真澄	(公社)日本仏教保育協会 副理事長	再任	花岡 真理子	(公社)全日本仏教婦人連盟 理事長	新任
高山 久照	(公社)日本仏教保育協会 理事長	再任	丸山 良徳	念法真教金剛寺 執事長	再任

監事

氏名	所属・役職	備考
小澤 昌弘	臨済宗東光禅寺 名誉住職	再任
鎌田 勇夫	弁護士	再任
木村 匡成	公認会計士	再任

「2022年度事業計画・予算案」、「2021年度事業報告・決算書」につきましては、当協会HPに掲載しております。ご高覧いただけますようお願い申し上げます。なお、郵送をご希望の方は事務局までお申しつけください。

ご志納者ご芳名 皆様からのご支援に心より感謝申し上げます。敬称略(2021. 12/1~2022. 3/31まで)

..... 100万円以上.....	群馬県	東大和市	三光院	近江八幡市	田中 勝	奈良市	(株)奈良ユニフォーム
一般寄附	前橋市	神奈川県	金剛寺	近江八幡市	池上良慶	奈良市	船津喜美子
東京都	埼玉県	川崎市	教安寺	守山市	宮本浩次	五條市	北山硯子
渋谷区	さいたま市	横浜市	西郊良光	守山市	宮本典子	王寺町	中嶋 大
(公社)全日本	春日部市	横浜市	金蔵院	草津市	佐々木昭道	斑鳩町	日野西光尊
仏教婦人連盟	川越市	横浜市	孝道山本仏殿	甲賀市	溪 恒雄	斑鳩町	法隆寺
江東区	東松山市	横浜市	良忠寺	京都府		三郷町	植野忠治
長専院	所沢市	横浜市	安養寺	京都市	細見昌代	和歌山県	
立川市	熊谷市	横浜市	光明寺	京都市	番地章夫	橋本市	横田行子
真如苑	千葉県	横浜市	善光寺	京都市	田邊さやか	島根県	
武蔵野市	千葉市	横浜市	見光寺	京都市	安藤健作	益田市	松本祐二
光専寺	市川市	横浜市	善昌寺	京都市	泉涌寺	岡山県	
菩提樹学園	船橋市	鎌倉市	臨済宗円覚寺派	京都市	悲田院	倉敷市	圓乗院
東京都	柏市	鎌倉市	高德院	京都市	総本山妙満寺	広島県	
港区	佐倉市	横須賀市	飯塚博道	京都市	栗本徳子	江田島市	作 ヨシ子
(公社)日本仏教保	東京都	石川県		京都市	白藤雅一	廿日市	大聖院
育協会	千代田区	金沢市	吉井 清	京都市	霊雲院	広島市	武田宏道
護持会費	千代田区	福井県		長岡京市	乗願寺	山口県	
..... 10万円以上	中央区	福井市	田中公潤	城陽市	麴谷 瀨	周南市	大野恭史
岩手県	中央区	永平寺町	永平寺	大阪府		愛媛県	
盛岡市	台東区	山梨県		大阪市	服部隆志	松山市	寺川勲雄
櫻井澄男	台東区	身延町	松本光華	大阪市	平岡英信	福岡県	
宮城県	台東区	長野県		大阪市	竹林寺	福岡市	(株)はせがわ
塩竈市	文京区	上田市	近藤博道	大阪市	清原實夏	佐賀県	
東園寺	文京区	松本市	小笠原隆元	大阪市	稲垣佳子	多久市	木下義康
東京都	文京区	松本市	荻須眞教	大阪市	井桁雄弘	基山町	吉祥寺
千代田区	北区	伊那市	角田泰隆	吹田市	小野政子	長崎県	
神田寺	北区	塩尻市	青山喬視	高槻市	清蓮寺	長崎市	別府節子
港区	北区	岐阜県		門真市	小宮洋子	諫早市	宮崎清彰
梅窓院	足立区	岐阜市	村木純子	枚方市	小川眞乗	佐世保市	松園光基
末廣久美	葛飾区	高山市	大下大圓	東大阪市	堀内ゆり子	鹿児島県	
榎寺	江戸川区	岐南町	川島知子	東大阪市	松下郁子	鹿児島市	鹿屋市
傳通院	江東区	静岡県		八尾市	平川商事(株)	鹿屋市	田中俊實
浄心寺	品川区	沼津市	真楽寺	八尾市	衣笠智恵子	一般募金	
京都市	大田区	裾野市	株七栄	八尾市	笠井綾子 10万円以上	
妙法院	目黒区	三島市	坂井則子	和泉市	山本淳一	山梨県	
大阪府	世田谷区	三島市	蓮馨寺	堺市	村田 藍	身延町	身延山久遠寺
念法眞教	世田谷区	富士市	八木やち代	兵庫県		京都市	
兵庫県	新宿区	富士市	篠田節子	神戸市	大澤一郎	京都市	臨済宗妙心寺派
蒔屋市	新宿区	静岡市	感應寺	神戸市	真言宗須磨寺派	
(株)大古曾	新宿区	焼津市	教念寺	宝塚市	友松悦子	秋田県	
奈良県	中野区	磐田市	福王寺	宝塚市	田中 智	由利本荘市	龍源寺
神奈我良	中野区	函南町	鎌田シゲ子	姫路市	大西道仁	山形県	
北海道	杉並区	長泉町	稲田ときえ	姫路市	河野太通	上山市	土田秀頼
札幌市	杉並区	吉田町	能満寺	加東市	清水寺	東京都	
丸山一立	練馬区	愛知県		奈良市		渋谷区	飯田順子
大成寺	調布市	刈谷市	長嶋秀雄	奈良市	樋口教香	世田谷区	青木宏泰
宮城県	調布市	名古屋市長	鬼頭春光	奈良市	法華寺門跡	稲城市	武本弥生
齋藤淑子	府中市	名古屋市長	藤田 澈	奈良市	生駒基達	神奈川県	
中島壯治	小平市	名古屋市長	神野哲州	奈良市	森田由躬江	横浜市	安藤久仁夫
星 松岳	小平市	犬山市	寂光院	奈良市	三嶋 誠	静岡県	
桃源院	東村山市	弥富市	富尾智恵	奈良市	飯田二昭	沼津市	大中寺
福島県	八王子市	南知多町	萩原賢良	奈良市	橋村公英	富士市	篠田節子
長祿寺	八王子市	三重県		奈良市	近畿日本ツーリスト	静岡市	中村康雅
古屋吉雄	町田市	松阪市	樹敬寺	奈良市	(株)関西奈良支店	浜松市	法光院
本願寺	昭島市	滋賀県		奈良市	元興寺	愛知県	
栃木県	あきる野市	大津市	渡部光臣	奈良市	帯解寺	春日井市	小澤牧羊
清巖寺		大津市	雲住寺	奈良市	北河原公慈	滋賀県	
福田和代		野洲市	木邊円慈	奈良市	笹尾正道	大津市	渡部光臣
桑門秀光							
雲龍寺							
小林慧舜							
鯨 照子							

京都府
精華町 平松和子
福知山市 森 泰健
大阪府
大阪市 平山真史
大阪市 大阪府佛教会
和泉市 山本淳一
奈良県
奈良市 三嶋 誠
奈良市 橋村公英
愛媛県
松山市 寺川勲雄
福岡県
豊前市 明德寺
大分県
豊後高田市 安井一雄

仏教学東洋学研究所

岐阜県
岐阜市 教徳寺
京都府
京都市 無量光庵
茨城県
取手市 古屋吉雄
東京都
小平市 泉蔵院
長野県
松本市 小笠原隆元
奈良県
奈良市 矢野朋子
静岡県
富士市 篠田節子

菩提樹学園

台湾
台北 Tai, Yen-Ju
台北 Elizabeth, Jinhee Kwon
茨城県
取手市 古屋吉雄
取手市 本願寺
埼玉県
春日部市 笠井 浩

千葉県
船橋市 高橋節子
東京都
北区 寿徳寺
江東区 金子太郎
江東区 子安一宏
大田区 善永寺
目黒区 澤 利明
世田谷区 千葉真知子
新宿区 真清浄寺
杉並区 山下涼香
府中市 山本晴康
小平市 泉蔵院
青梅市 小嶋次郎
神奈川県
川崎市 熊坂 正
川崎市 熊坂加代子
横浜市 岡野鄰子
横浜市 安養寺
横須賀市 飯塚博道
鎌倉市 榎井 誠
綾瀬市 蓮光寺
綾瀬市 船崎 裕
長野県
松本市 荻須眞教
岐阜県
岐阜市 教徳寺
静岡県
富士市 篠田節子
愛知県
刈谷市 長瀧秀雄
三重県
紀北町 橋本武彦
滋賀県
大津市 渡部光臣
守山市 宮本浩次
守山市 宮本典子
京都府
京都市 細見昌代
大阪府
大阪市 橋野久子
大阪市 清原實夏
吹田市 江崎道子
吹田市 小野政子
門真市 小宮洋子

堺市 川上初枝
兵庫県
西宮市 後藤美恵子
宝塚市 友松悦子
奈良県
奈良市 中川恵子
奈良市 森山朋子
奈良市 荒井敦子
斑鳩町 日野西光尊
田原本町 櫻井忠春
平群町 小野博子
和歌山県
海南市 西出光男
広島県
広島市 天部テルミ
福岡県
小竹町 江藤明子

光明施療院

10万円以上
東京都
渋谷区 (公社)全日本
仏教婦人連盟
岩手県
盛岡市 永泉寺
宮城県
仙台市 齋藤淑子
茨城県
取手市 古屋吉雄
取手市 本願寺
栃木県
佐野市 小林慧舜
埼玉県
春日部市 笠井 浩
熊谷市 歓喜院
千葉県
船橋市 高橋節子
柏市 佐々木利夫
東京都
文京区 永瀬富士子
北区 新井京子
江東区 金子太郎
江東区 子安一宏
渋谷区 飯田順子

世田谷区 千葉真知子
新宿区 加藤喜美
府中市 山本晴康
小平市 泉蔵院
町田市 内田貞義
昭島市 竹口甲三
神奈川県
川崎市 熊坂 正
川崎市 熊坂加代子
横浜市 岡野鄰子
小田原市 天利俊元
藤沢市 松原江美
平塚市 小谷野洋子
新潟県
柏崎市 飯塚眞弓
福井県
福井市 田中公潤
長野県
松本市 小笠原隆元
松本市 荻須眞教
箕輪町 井澤貫道
岐阜県
岐阜市 教徳寺
静岡県
浜松市 浄土宗静岡教区
寺庭婦人会
富士市 篠田節子
愛知県
岡崎市 酒部まち子
刈谷市 長瀧秀雄
知多市 大崎 保
滋賀県
大津市 渡部光臣
京都府
京都市 細見昌代
京都市 無量光庵
京都市 妙満寺
大阪府
大阪市 寺本憲生
大阪市 板東 敬
吹田市 小野政子
門真市 祝原圭子
東大阪市 善村文瑞
堺市 川上初枝
堺市 高橋至・村田藍

兵庫県
宝塚市 友松悦子
奈良県
奈良市 森山朋子
平群町 小野博子
福岡県
北九州市 鹿森悦子
長崎県
長崎市 別府節子

古本募金

秋田県
由利本荘市 土屋泰順
福島県
郡山市 福島正則
埼玉県
入間市 嵯峨野憐
東京都
千代田区 井桁良雄
港区 (公社)日本
仏教保育協会
北区 田久保曜子
目黒区 岡田カヨ子
中野区 安田充代
三鷹市 耀 英一
神奈川県
横須賀市 桑原麻希子
滋賀県
草津市 寺澤岳司
京都府
京都市 仲田智子
大阪府
吹田市 歌枕直美
奈良県
奈良市 吉田英正
奈良市 恒川梧
奈良市 水島健一
奈良市 足立雅代
高知県
高知市 山下まき

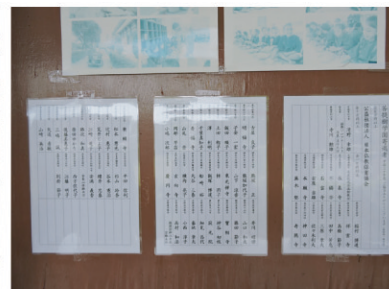
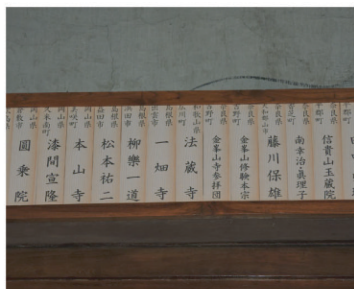
ご芳名の掲示・感謝状の拝呈について

ご寄附を賜りました方々のへの感謝の意を表しまして、1万円以上のご寄附下さった方のご芳名を各施設に掲示させていただきます。また、10万円以上のご寄附くださった方に「感謝状」を拝呈させていただきます。

日本寺本堂

菩提樹学園

光明施療院



❀ ご支援のお願い ❀

当協会ではインド・ブッダガヤへの更なる福祉活動の推進を図るため、印度山日本寺運営をご支援いただく
護持会員、並びに菩提樹学園、光明施療院の運営をご支援いただくサポートプログラムを設けております。
「お釈迦様の聖跡を護る」活動や「ブッダガヤの子どもたちの明るい未来」のために、どうか皆さまの温かいご
支援をいただきたくお願い申し上げます。

◆ 護持会員のご案内 ◆

年会費 個人会員:5,000円 法人会員:10,000円 維持会員:100,000円(いずれも1口以上)

◆ ヒューマンサポートプログラムのご案内 ◆

・菩提樹学園年間ペアレントメンバー :10,000円 ・光明施療院サポート:10,000円

・園児1人の文具代3,000円

・クラス(35名)分の給食代1,000円

プログラムの他、任意の金額でご寄附をお願いしております。

Webサイトからクレジットカードでのご寄附も可能です。



▽郵便振替▽ 00110-4-5493 加入者名 公益財団法人国際仏教興隆協会

▽銀行振込▽ 三菱UFJ銀行 中目黒支店 普通預金 0127885 公益財団法人国際仏教興隆協会

**(公財)国際仏教興隆協会へのご寄附・会費は、
税制上の優遇措置の対象となります。**

【個人様の場合】

「税額控除」又は「所得控除」の対象となります。

【法人様の場合】

損金算入が認められます。

遺言による
ご寄附

香典・御花料
からのご寄附

相続による
ご寄附

これらのご寄附には相続税がかかりません
詳しくはwebサイトをご確認ください

写経会・ご自宅写経のご案内

写経会は、新型コロナウイルス感染防止策を実施し、開催しております。写経会にお越しの際は、ご予約をお願いいたします。

また、ご自宅でお写経していただけるセットをお送りしております。HPには、法要、法話を掲載しております。どうぞご利用ください。

一文字ずつお経を書き写すことは、心の安らぎにつながります。写経は、お釈迦様お悟りの地、ブッダガヤ大菩提寺での納経奉告後、日本寺に奉納申し上げます。

【写経会】2022年8/5、9/9、10/21、11/18、12/16 18:00~20:00

【場所】祐天寺【納経料】2,000円(写経会・ご自宅写経共)

【お申込み】事務局まで、メール・お電話にてお申込みください。



(公財) 国際仏教興隆協会

Webサイト <https://www.ibba.jp/> 随時更新中!

印度山 日本寺

検索



@indo_nipponji



ibbajp

フェイスブック・ツイッターも更新中



事務局より

日本寺ではご参拝時にご法要をお勤めいただけます。その際は、事前に下記事務局までご連絡いただけますようお願い申し上げます。

編集発行

公益財団法人国際仏教興隆協会

〒153-0061

東京都目黒区中目黒5-24-53

TEL03-3711-7608 FAX03-3711-7673

e-mail: jimukyoku@ibba.jp

<http://www.ibba.jp/>